

シジミ勉強会

～宍道湖視察研修 その1～

日本有数のシジミの産地、島根県宍道湖で視察研修会を行いました。

シジミ研究の第一人者である中村幹雄先生から、宍道湖のシジミの状況や生態について、いろいろなお話をうかがいました。

宍道湖では、平成18年のシジミ大量へい死以後、水揚げが激減しており、現在でも資源回復がままならない状況にあります。

シジミが減った原因を究明するためには、日々の水質や水揚げ量の把握が重要であることや、資源回復のために地元漁師の行っているさまざまな活動についてのお話がありました。

研修後、宍道湖と赤須賀の漁師約50名が、懇親会を兼ねた意見交換会を行い、シジミ漁の発展について、熱い議論を交わしました。



3時間しっかり勉強しました



熱く語り合う漁師たち